

命・平和・思いやりを考える…

★11/5～6 6年生 修学旅行に行ってきました…

コロナ感染状況が気がかりでしたが比較的安心した空気の中、無事に修学旅行を終えることができました。天候もよく（二日目の朝はやや雨がふりました…）計画通りに戦争の悲惨さや平和の尊さ、信頼感などたくさんの学習ができたと思います。

集団で活動するには一人一人の自覚が必要になります。班で活動する時も同じです。多くの班ではいろいろな子どもがやさしさや気遣い、またリーダーシップなど随所で発揮している姿がありました。自分の役割を自覚していた証拠です。

失敗したことも含めてこの2日間が大切な思い出と成長の糧になったことは間違いないでしょう。

修学旅行に関わっていただきました関係の皆様には感謝申し上げます。



爆心地での集会

★11/9 3年生「人権の花」運動 閉会式

「人権の花」運動に取り組んできた3年生は、人権擁護委員の方々を招いてこの運動の「閉会式」を行いました。わくわくホールからリモート配信しながらの式でしたが、各教室で人権擁護委員の方々の話をしっかりと聞く姿がありました。閉会式の最後はマスコットキャラクターの二人？と楽しく記念撮影です。思いやり・やさしさ・命をテーマに活動してきた3年生。ひまわりを見て大切なキーワードを思い出すことがきっとあるでしょう。



大人気のキャラクター

★10/18・10/28 観劇会を行いました。



劇団さんぽによるかあちゃん取扱説明書という劇を観ました。

日頃忙しくガミガミにみえるかあちゃん。何とかそれを免れるために作った“かあちゃん取扱説明書”。しかしそれを作っていくことで反対にかあちゃんの思いや愛に気付いていく…コミカルな演技とテンポに多くの笑いがありながら家族の愛を感じさせる内容でした。コロナ感染症対策の理由から日程を調整し、全部で4回の公演をしていただきました。本当にありがとうございました。

夢はでっかく！ 全国少年少女レスリング選手権で活躍の二人！

11月6日～7日に熊本市で行われた全国少年少女レスリング選手権に二人の選手が出演しています。6年生の恒久選手と5年生の友清選手です。

恒久選手は準優勝、友清選手は優勝とすばらしい成績でした。選手権前は二人ともズバリ

「優勝をねっています！」

と力強い一言。恒久選手はほんのわずかの差で優勝を逃したものの、有言実行ともいえる二人の結果に日頃の練習の積み上げと自信が伝わってきます。

常に前を向いている二人の大きな夢はやはりオリンピック。二人の活躍はまだまだ続くことでしょう。夢を抱き努力し続ける人の輝きに勇気をもらいますね。おめでとう！これからもがんばれ！



“重い”価値のあるメダルを胸に…